

第1回下田市建設発生土活用検討会 意見(質疑応答など)の整理

■発生土活用検討会の役割、位置づけなどについて

●検討会として、老人会など地域の他の組織やグループの意見も吸い上げるのか？(老人会としてグラウンドゴルフ場がほしいといった意見もあるが。)

⇒検討会以外の地域住民等の意見を聞く場として、「地元説明会」の開催を予定している。
⇒委員のみなさんが他の組織やグループから意見・アイデアを聞く機会があったら、次回以降の検討会の場でみなさんから提案してほしい。

●広域的な視点(アクセス道路、他の地域などを含め)で活用を検討するのか？例えば、近接する逆川 IC の活用を全く考えないで検討するのか？

⇒逆川 IC の河津町とは連絡を取り合っている。逆川地区でも今年度検討を進めていくようである。整合・調整は図っていききたい。
⇒次回検討会では、逆川 IC 等の情報も提供していく。こうした情報も参考として、踏まえながら、検討会でも検討を進めていききたい。

●この検討会でとりまとめたものが、稲梓地域の総意となるのか？稲梓地域まちづくり実践会議のメンバーも、発生土の活用に興味・関心のある人は多く、話題になっている。どこかで、意見交換の場を設けたらどうか。

⇒この検討会でとりまとめたものが活用案となる。
⇒稲梓地域まちづくり実践会議の事務局も同じ建設課であり、庁内で調整を図りながら、まちづくり実践会議の意見も取り入れていきたい。

●検討会の内容等を地域の人たちに伝えてよいか？地域の関心(話題)を高めることになると思うが。

⇒市や地域の一部の人が決めた計画とはしたくない。地域の人たちに関心を持ってもらい、多くの意見を踏まえながら検討してほしい。

●次回検討会までに何をしておけばよいのか？

⇒次回はグループに別れて、活用のコンセプトやゾーニングなどを検討する予定。今回の内容等を踏まえて、各自活用の考え方などについて考えてみてほしい。

■発生土の受入スケジュール、土量などについて

●平成 33 年度より発生土の受入を始めると説明にあったが、今年度から建設土は発生する。その間の発生土は他の地域で受入・活用するのか？

⇒200 万㎡の発生土が予想されている。須原、箕作だけではカバーできない。早ければ、今年度から松崎町で受入を開始する予定と聞いている。
⇒下田市では、須原、箕作以外の地区についても調査してきた。その結果として、まずは須原、箕作の2地区で受入を進めたいと考えている。

●2万㎡は受入後(盛土後)の平面面積(活用できる面積)なのか？

⇒2万㎡は現在の候補地の面積。敷根公園の広場程度の大きさ。受入後(盛土後)の面積については、国と擁壁などの調整しながら検討していく。次回検討会の中で、ある程度示していきたい。

■発生土の受入、活用の進め方について

●箕作候補地の隣接地に暮らす者だが、候補地となっているといった話も知らなかった。地域が知らない間に話が進んでいる。発生土受入によるホコリや騒音などが心配。
●公園等を整備した後もしっかり手入れ、管理をしなければ、荒れ放題になってしまうのではないか。候補地周辺を含め暮らしている人を度外視して進めると、今後の協力にも影響してくると思う。

⇒地権者には連絡を入れており、ある程度の理解と協力は得られている。近隣の住民に対しては、地域説明会を開催する予定。
⇒検討会の結果等については、市広報や市ホームページで情報発信していきたい。7月の広報しもだでは、建設発生土の活用に関する記事を掲載している。
⇒地域の協力のもと、みんなで考え、決めていきたいと考えている。

■発生土の活用について(アイデアなど)

●須原候補地の企業誘致について、その可能性はあるのか？

⇒活用方法として、企業誘致が魅力的であると考えるが、立地を希望している企業がある訳ではない。企業誘致をどのようにアプローチしていくかなどの検討課題は多い。

●夏のシーズンが過ぎると観光面からも寂しくなる。あずさ山の家の利用客からは、“ボール遊びができるようなグラウンドや体育館がない”といった意見を聞く。公園を整備するよりも、観光につながるようなグラウンドの整備が必要だと思う。(公園だとボール遊びができない)
●人口減少、高齢化が進む中で、地元の活用だけでなく、下田市として足りていない施設や機能といった視点での検討も必要になると考える。例えば、大型バスが立ち寄れ、食事ができるような道の駅など。
●子どもが集まれる場所がほしい。公園で遊ばせるために、わざわざ熱海や御殿場まで行っているお母さんも多い。素敵な公園が整備されれば、下田のまちなかのお母さん、お子さんも遊びにくるのではないか。その際に駐車場があれば助かる。
●区長会の要望書としては挙げていないが、宇土金地区からは、10 月からのバス運行に関連して候補地から対岸に橋を架ける要望が出されている。
●土地利用を検討するにあたって、防災の視点も重要となるため、関連する情報も提供してほしい。

⇒次回検討会において、具体的な活用などについて検討してほしい。検討にあたっては、いろいろな視点で視野を広げながら検討してほしい。

